

新年を迎えて、食口の皆様の家庭に真の父母様の祝福が共にありますよう祈願いたします。

2012年は京都において栄光と感謝の年でありました。初めて真のお母様をお迎えして行われた大会は、歴史的な事件でありました。訓誥祝勝会の時、我々の心を伝えようとして歌った歌は、真のお母様の心を大きく動かし、その時におっしゃった“京都ファザーズが一番良かったよ”の言葉は、今も心に残っております。そして夢にも思えなかったラスベガスの招待がありました。職場を持っている壮年たちが一週間休んでラスベガスに行くことは決して簡単なことではなかったのですが、二度とないチャンスであることを悟り、一大決心して同参した同士たちが40名でありました。

その時に見せて下さった父母様の真の愛は、忘れることができない私たちの心の宝になっております。父母様と共にした素朴な朝食と訓誥会、私たちの合唱を喜んで見て下さったその姿、お父様の心がこもった昼食への招待…。全てが星のように輝いている心の宝物です。そのような愛を最後に残して、真のお父様は永遠なる世界に旅立ってしまわれました。訓誥会のその朝、私たちに聞かれた言葉が思い出されます。“お前たちは何しにここに来たの？”“お前たちは私と何の関係があるの？”“お前たちはいつみ旨に縛られてきたことがあるの？”このような質問に私たちは応えなければなりません。それが今年の私たちの歩みであります。何をするために統一教会に入ったのかに対して、私たちは応えなければならないし、私たちが真の父母様の子女であることを見せないといけないうし、お父様が愛したみ旨を私たちが愛していることを見せなければなりません。

今年には基元節がある大望の年であります。天は間違いなく祝福家庭を前に立たせて摂理を進行され、役事されるでしょう。死んだものまでも生き返って参加したがる基元節に、祝福家庭として最高の精誠を尽くさなければ、我々は歴史に汚点を残すようになるでしょう。そして私たちは今年叫ばないといけません。“真の父母様は天が送って下さった再臨のメシヤであり、救世主であること”を。その方を通して救いの道があり、この国に希望があることを知らせなければなりません。そして生涯かけて教えて下さった真の父母様の教えを、祝福家庭の生活と姿をもって見せて自慢しなければなりません。それが2013年です。

2013年、天運と天福が皆様の家庭に共にあることを祈願いたします。

2013年1月1日 李炯燮



本教会の礼拝に初めて参加された方を心から歓迎いたします
神様と真の御父母様の祝福が共にありますよう。お祈り致します

1、お誕生日を迎えた食口の皆様、おめでとうございます。

2、天一国基元節までの全世界祝福家庭200日特別精誠による祈禱会が行われています。

期間:8月10日～基元節まで(2013年2月21日) 21:00～
場所:京都教会 訓誥(天聖經)

3、京都教区新年出発式

日時:1月7日(月) 10:30～ (10:00集合)

場所:京都教会

☆一品持ち寄りの上、ご参加下さい。

☆昼食後にユニゾ大会を行います。

4、日本文化講演会

日時:1月20日(日) 14:00～

場所:Sun Academy 京都

5、しあわせ講演会

毎週金曜日 14:00～ 場所:Sun Academy 京都

6、教区全体特別精誠祈禱会

毎週金曜日 21:00～22:30

多くの食口がご参加下さるよう、お願い致します。

7、神様摂理史の責任分担解放圏完成宣布教育

日程:1/4(金)午後4時～1/8(火)正午

1/18(金)午後4時～1/22(火)正午

8、清平修練会

1/11(金)～1/13(日)、1/18(金)～1/21(月)

清平役事18周年記念清平特別大役事

2013/1/18(金)～1/21(月)

全国食口連合礼拝(真のお母様主催)

4400億絶対善霊と天使たちの総動員役事

全世界伝道大会授賞式、聖物抽選イベント

一世未婚霊人祝福式、先祖祝福式、先祖解怨式

所願成就祈禱会、大母様祈禱室祈禱会



【年頭標語】

天地人真の父母勝利解放完成時代

天地人真の父母勝利解放完成時代



京都教会

Holy Spirit Association For Unification
of World Christianity Kyoto Church
世界基督教統一神霊協会

教区長: 李炯燮 牧師

教会長: 佐々木 大作 牧師

京都市右京区西院西高田町6
Tel: 075-313-0539 / Fax: 075-325-2712
E-mail: son_e2013@angel.ocn.ne.jp
京都HP: http://www.uckyoto.org/

式次第



執礼者：宋榮洵 総会長
司会者：佐々木大作

開 会	司会者
黙 祷	全 体
※開会讃頌 聖歌 4 番	全 体
※敬 拝	全 体
※家庭盟誓	全 体
代表祈祷 牧井友史子	
讃 頌	聖歌隊
説 教	宋榮洵 総会長	
※讃 頌 聖歌 11 番	全 体
※祝 祷	教区長
※全体祈祷	全 体
教会音信	司会者
閉 会	司会者

～お願い～ ※印のある項目は、全員起立して進行いたします

『 生めよ、殖えよ、地に満ちよ 』

今週のみ言

真の父母様が歩んでこられた道は歴史的標本となる伝統であるため、その道を、皆様の生涯においても模範として歩まなければならない、真の父母様が完成されたみ旨を相続し、完結させることを誓い、実践する家庭となることを宣言するものです。

真のお父様は、去る2010年3月16日、第50回聖婚記念日を迎え、罪悪と蕩滅の「先天時代」を終了し、真の愛に立ち返って新天新地を成し遂げていく「後天時代」を宣布しました。今回の巡回路程を通して、後天時代の生活が展開することを皆様は肝に銘じなければなりません。

真の父母様の生涯路程は、自叙伝を通して皆様に全て公開され、皆様に伝えられています。今回の「天地人真の父母定着実体み言宣布天宙大会」が完結するまで、全ての皆様は、真の父母の代身者、相続者となられ、真のお父様がこの地上に生きていらっしゃる間に勝利の覇権を立てるため、生涯の必勝を記録した自叙伝と実績、与えられたみ言、これら全てのものを相続し、皆様の生涯においても、真の父母のように必ず勝利されることを願う次第です。

皆様は、真の父母様がそうであったように、皆様の周囲の全ての親族と一族にとって天上への架け橋となり、天の国に一族を案内する縦的な梯子にならなければなりません。このような真の父母の宣布を受け入れて肝に銘じ、実践することを誓ってくださるよう願います。

(天一国の基元節と私たちの希望)



統一運動

日本統一教会第13代会長に徳野英治氏が就任

天暦11月15日(陽暦12月27日)、役員会で徳野英治氏が第13代日本統一教会会長として選任されたことを受けて、天暦11月17日(陽暦12月29日)午前10時から本部教会の礼拝堂において、「日本統一教会 徳野英治・第13代会長就任式」が行われました。

藤原秀敏総務局長の司会で始まった同式典は、周藤健・日本統一教会副会長の代表報告祈祷の後、宋ヨンソプ・全国祝福家庭総連合会総会長が「2012年は多事多難な時でありました」と文鮮明師と梶栗玄太郎・日本統一教会会長の聖和を振り返りながら、「日本は今からが重要です。皆様、徳野英治新会長を中心に力を合わせ、『基元節』勝利に向けて死生決断、全力投球しましょう」と歓迎のメッセージを語りました。

徳野会長の就任の辞では、最初に「梶栗会長の犠牲と苦勞、偉大さに敬服致します」と梶栗会長を称賛し、全体に感謝の拍手を促しました。

続けて、「私たちは、真の父母様(文鮮明師ご夫妻)を信仰の中心に据えていかなければいけません」と訴え、文鮮明師の危篤時のエピソードにも触れながら、「これからは、真のお父様(文鮮明師)と一体となっておられる真のお母様(韓鶴子総裁)の心情と一つになることが重要だと痛感しました」と涙をにじませる場面もありました。

これからの具体的なビジョンとして、①(日本統一教会会長として)建設的、発展的な渉外活動の本格化 ②本部教会の建設 ③祝福候補者の増加推進 ④コンプライアンスの遵守 ⑤韓日一体化のための韓国語習得の奨励などを挙げ、「社会的模範を示し、国家に絶対に迷惑を掛けてはいけません」と強調しながら、「母国・日本の使命をまっとうしたい」と強い決意を示しました。

最後に宋総会長が祝祷、五十嵐政彦・第3地区長のリードで万歳三唱、全体で記念撮影をして閉会となりました。

